



Garnet

[ガーネット] (柘榴石)

〔原産国〕 中国

〔成分〕 $\text{Fe}_{2+3}\text{Al}_2(\text{SiO}_4)_3$

〔硬度〕 7.5

ガーネットの名前の起源は、ラテン語で『種子』という意味の『granatus』に由来するとされ、日本では、ざくろに似ていることから『ざくろ石』と呼ばれます。

ガーネットは、古くから世界各地で『神聖な石』として崇められ大切に扱われてきたといわれています。中世ヨーロッパ時代ではこの石が示す赤色が『一族の血の結束』を表すとして王家の紋章として尊ばれてきました。

努力の成果をもたらす石とも言われ、地道な努力を实らせ勝利に導くとされています。意思を強くしたり、精神力を強めて困難を乗り越えられるようサポートしてくれるといわれています。また、この『実り』の効果は、恋の成就にも効果的といわれています。言い伝えでは、大切な人との別れに再会の誓いとしてガーネットを贈りあったり、友情の印とされたりなど、深い絆としての意味合いがあった様です。

血液の流れをスムーズにし、体内の毒素を排出する力があるといわれています。心臓病の治療にも用いられていたようです。

取り扱い方の注意点

・特にありません。